

璃（はり）越しに紅葉ゆれる公民館」と詠んでくれました。

【地域を支えている女性たちの声が響き合う】

ワークショップに集まっていたのは、城山町有志の女性たちが15人、4人の世話人（区長の田中さん、笠原さん、公民館長の荒井さん、進行係の大宮）と公民館の森さん、助っ人として、現在群馬県で活躍しているNPO法人DNAの若いメンバー3人が参加してくれました。DNAのメンバーは、大宮夫妻の教え子で群馬県教育委員の沼田翔二郎さん、DNA事務局長の辻岡徹也さん、ファシリテーション・グラフィック担当の南条調さんです。地域を支えている女性たちの声が響き合い有意義で楽しい時間を過ごすことができました。



【ゆるやかな繋がりが幸せを呼ぶ】

2時間にわたって笑顔であふれる熱心な話し合いが行われました。最後に、これからも城山で暮らす地域の人々同士が、豊かなコミュニケーションを持ちながら、ゆるやかに繋がることが大事だねと確認しあいました。繋がりが幸せを呼ぶことを再確認し、参加者みんなが感謝の気持ちを伝えあってワークショップを終了しました。皆さま、本当にありがとうございました。

(大宮登・智江)

